

3ヶ月シリーズ講座のご案内

はじめての陶芸

講師 村上 光男 陶芸家

土くれをこねて焼くと器になる、そんな単純な作業がこのうえなく楽しいのはなぜでしょう。入れ物を作るだけならどんな形でもどんな色でも良さそうなものですが、太古の昔から人はさまざまな文様や美しい色、そして形を作り出してきました。美しいものを作り出すからこそ人間だとも言えます。さあ皆さんもぜひ挑戦してみましょう。(エプロンとタオルをお持ちください)

◇3ヶ月シリーズ講座 12月～2月 各日 18:30～20:00 定員 15名

日時 12月10日(木) 「手びねりの基本」

陶芸と一口にいいますが、実は陶器と磁器の2種類があって、この2種は材料が違います。陶器は土ものといって伊賀焼とか信楽焼きに代表されるようにゴツゴツした感じです。磁器は長石や珪石を含むもので基本真っ白で焼きが固く透明感があります。講座でつくるのは陶器で、どんなに下手(?)でもそれなりのあじわいが出てくるので不思議です。にわか陶芸家になったようで気分がいいものです。一度挑戦してみませんか。

1月14日(木) 「大鉢・花器を作る」

たまには豪快に大きなものを作ってみましょうということで2回に分けて大物に挑戦します。前にもやったことはありますがそんなに難しくありません。いろんなものが盛れる大鉢とか、木物が飾れる花器など我ながらすごいと思えるものができます。構想を練っておいてくださいね。

2月25日(木) 「続大鉢・花器を作る」 (この回のみ4週目の木曜日です)

前回半分作った上に継ぎ足してゆきます。仕上げですから慎重にいたしましょう。これは絵付けはせずに釉薬で勝負です。黒、白、緑、伊賀焼風? たのしみですね。(この回で作った作品は、後日お渡しいたします)

参加費 (3回分) 会員 7,350円 ビジター 8,850円(材料費含む)